

第 11 回



生命科学 セミナー

演 題: 大腸菌熱ショック応答の制御機構:
細胞が蛋白質の恒常性維持(品質管
理)に関わる基本ストラテジー

演 者: 由良 隆 博士

京都産業大学客員研究員

京都大学名誉教授

要 旨: 熱ショック(ストレス)応答はあらゆる生物に見られる、細胞の基本的な制御機構である。30年余前京大ウイルス研で演者らが遭遇した現象に始まり、特に最近のフィードバック制御に関する解析の展開につき概説する。

世話人からのコメント: 由良先生は熱ショック応答機構の発見者の一人であり、日本における分子遺伝学の創始者の一人です。現在も現役の実験科学者としてご活躍中です。

日 時: 2012年2月22日(水)

午後4時～5時30分

場 所: 15号館1階 15102セミナー室

世話人: 生命システム学科

伊藤維昭 (075-705-2972)

共 催: 京都産業大学総合生命科学部
科学研究費補助金・基盤研究 A

【Nascent chain(合成途上鎖)の分子生物学】